

会員の活動に関する支援事業

① アートウォークについて

開催日時 2018年2月19日~24日

東京（銀座、京橋）の16画廊にて、芸工大卒業生20名が個展を同時開催。

今年で3年目を迎えた本イベントは、作家活動を続ける本学卒業生たちが、銀座・京橋の16画廊の協力をいただきながら、個展を同時開催するものです。卒業後も本学出身アーティストを大学が支援し続け、同時に美術業界（主に銀座界隈）の活性化を目指して行われるこのイベントは、毎年大きな反響を呼んでいます。

次年度はART LINKSと称し、23名の作家が10画廊で個展、合同展の形式で行う予定です。ただし、次年度は青山、銀座、杉並など広範囲での展示となる予定です。

② 素材の展望展について

開催日時 2017年11月11日~12日

4年に1度、工芸コース・テキスタイルコース合同で企画運営し開催されており、4回目となる。大学本館7階と本館1階の南北エントランスを利用し、ギャラリートークやテトノマルシェ（クラフトフェア）を開催。

実際に社会で活躍している卒業生によるギャラリートークを、本学在学学生だけでなく、地域社会や一般の来場者に向けて発信。ものづくりを主として社会で自立する活動を通し、特に在学学生に対しては良い刺激となる有意義な場所・時間となった。

在学生支援に関する事業について

① 卒展時のバスの運行について

2月に開催された卒業・修了制作展時のバスを運行し、多くの卒業生や地域住民の足となることに利用した。

② 卒展時の交通誘導について

土・日や祝日の駐車場混雑緩和のために管理を専門の業者に頼み、スムーズに対応できるようにした。

3者合同支援事業について

東京都美術館で開催されるレセプションパーティに卒業生後援会、校友会、保護者会の3者により支援を行った。